

表2 研究授業で用いたルーブリック

相互評価用	1年組 氏名	より 1年組 氏名	さんへ
-------	--------	-----------	-----

工業技術基礎 相互評価(ルーブリック法) ステップ3終了時

「アイデアの発想の成果を発表し、他者のコメントを聞きながらよりよい製品にするための課題を見つける」

※本日の学習内容について、相互評価をしてみよう。

評価規準	B 思考力・判断力・表現力			C 主体的に学習に取り組む態度	
	発想力(場面①)	表現力(場面①)	判断力(場面②)	自己効力感(場面②) 未来の人々の幸せを想像する力	レジリエンス(場面②) 試行錯誤してアイデアを形にする力
すばらしい(A)	自由に新製品を発想することができていた	アイデアを適切な言葉・表現を用い、他者に伝えることができていた	友人の発表の長所と短所を適切に評価していた	新たな発明品についてさらに人の幸せになるよう、それをモデルチェンジしようと想像していた	協働作者と意見を出し合い、課題の最適解を探そうと努力していた
よくできている(B)	既存の製品からヒントを得て、新製品を発想することができていると感じた	アイデアを他者に伝える表現をしていた	友人の発表の長所(又は短所)を評価していた	新たな発明品を使用する人を想像しながら物の改良をしようとしていた	課題の最適解を探そうと努力していた
がんばろう(C)	新製品を発想できていないと感じた	アイデアを他者に伝える表現ができていなかった	友人の発表に評価をすることができていなかった	新たな発明品を使用する人を想像できていなかった	課題の最適解を探そうと努力していないように見えなかった
相互評価点					